

海岸で活躍されていることを付記しておく。

重ねて「兵庫県生物学会」の先人の方々や現在活躍されている諸先生に感謝している。将来益々各位のご努力研修を期待し、充実した生物学教育が実施されることを希望し、心より発展を願う。

祝!!『兵庫県生物学会』萬歳! 萬萬歳!!

(平成7年10月1日) (やまもと しげのぶ)

兵庫県生物学会の思い出

室井 緯

戦前には生物と鉱物とが分かれず博物として取り扱われていた。戦前は阿部良平会長の『博物学会』と山鳥吉五郎会長の『中学博物学会』とがあって、博物学会は小、中、大学の教師や一般同好者の集まりであったが、『中学博物学会』には主として中学の先生方を会員とし、生物や鉱物の教材研究が主であった。そして兵庫県下の生物を対象としていた。

ともに第二次世界大戦によって消息も長らく途絶えてしまっていたが、終戦後の昭和22年5月17日に紅谷進二氏が発起人となって、新しい生物学会が明石市立明石女子商業学校で誕生した。

集まったものが50余名。会には会長や規約が必要と、集まったものの中から山本茂信(豊岡中学)、稲葉明彦(姫路中学)、古林一実(朝日中学)、室井 緯(神戸二中)が指名されて起案した。まず、会長に森為三博士を推し、会誌は『兵庫生物』として題字は私の知人の文学博士三沢諄次郎先生に依頼し揮毫していただいた。今日もそれが続いている。

あわせて『兵庫生物』創刊号B5判、32ページを出すことになり、次の各位が論文をお寄せ下さった。創刊号の投稿の方々を紹介する。

森 為三 創刊の辞

本田 正次 兵庫県生物学会の誕生を祝う

藤井 祐一 ショウジョウバエの唾腺染色体とその検鏡方法

室井 緯 女竹属の分類学的研究

紅谷 進二 小学校科学教育振興運動の必要性

古川 博二 ワレカラ考

神崎 宰一 近世における生命感の瞥見(上)

川崎 正 六甲に産する暖地性及び寒地性植物

鯉田 義雄 本校農場に発生せる病害調査

秋山 岩雄 粉種づけの学習

続いて昭和22年度、一年間の学会記事抄ををお目にかかけよう。

昭和22年1月27日、但馬支部(以後、支部を略す)豊岡

中学において生物科教員、相談会を行う。鳥取農専、広江勇博士から「カビについて」の講演を聴く。

3月2日、但馬、県立八鹿農蚕学校に第2回総会を開く。京大、藤井博士の「遺伝と進化の問題」。

5月1日、但馬、香住水産学校に第3回総会を開き、国立水産指導所野口栄三郎氏の「イルカの生態」につき講演あり。

5月17日、本部、明石女子商校において、生物学会準備委員会開催。

5月21日、本部、規約委員会を朝日中学校において行う。稲葉、古林、室井出席。

6月6日、本部、明石小学校で総会を行い、規約決定。森為三氏を会長に推薦、役員任命、本年度行事予定の協議及び会長の「科学振興について」の講演。

6月12日、姫路、国立農事試験場において結成会を行い、引き続き大谷技官の「稲の生育について」の講演。

6月22日、神戸、六甲山にて発会式を兼ね、動植物採集会を行う。

7月1日、本部、室井は本夏の植物採集会の指導者として、本田東大教授の指導懇請のため上京。

7月17日、本部、明石女子商業にて8月の行事決定、会誌の件、各支部結成状況につき理事会を開く。

7月20日、竜野、発会式を行い、役員、規約決定、懇談会を行う。

7月22日、神戸、六甲山に動植物採集会を開く。

7月26日、神戸、神有線古寺にて植物採集会を行う。

8月4日、神戸、高砂において稲葉氏指導のもとに貝類採集会。

8月7~9日、竜野、奥谷植物採集会。営林署の好意により自動車宿舎等一切お世話になる。永らく不明であったクラガリシダ、フジシダ、ナツアサドリをつきとめることができ、ハコネサンショウウオを多数とる。

8月12~13日、本部、香住において、本田教授指導のもとに但馬三川山の植物採集会を催す。

8月16~22日、本部、大阪女子専門学校、木南正叔博士指導のもとに新中教科書「何をどれだけ食べたらいいか」を中心に講習会。

8月27日、神戸、阪神、神有六甲登山口から山頂の植物採集会。

8月29日、竜野、室井の参加を得て、鶏籠山で植物採集会を行う。

8月30日、神戸、摩耶山植物採集会を催す。

9月10日、阪神、灘中にて発会式、阪大講師藤田武夫博士「寄生虫について」。

9月20日、明石、大久保川西機械工場にて結成会、高周波応用実演、電気メスなど見学。

9月21日、竜野、総会を行う。

9月24日、柏原、氷上郡春日部村において京大講師三木茂理学博士の講演。

9月26日、但馬、豊岡高女にて京大講師藤井祐一博士のショウジョウバエの染色体。

9月28日、神戸、阪神、阪急伊丹集合、昆陽池付近において水生植物を中心に採集会。

10月16日、本部において理事会。会誌、会員名簿、明石支部分割、賛助員、会員章、総会、役員旅費、理事増加の件につき討議す。

10月17日、姫路、室井を招き姫路市北郊において「秋の野草に親しむ会」。

11月5日、赤穂支部結成、生物教育研究会が、坂越中学にて開催され、生島の植物、貝類等の研究。

11月10日、会誌原稿整理のため、古川、稲葉、室井、神戸二中にて会合。

11月13日、本部総会準備会を姫路市立一高女にて開く。

11月16日、本部、川崎氏中心指導の下に大塩ノジグクの採集会。

11月29日、阪神、講師京大三木茂博士。先生を囲んで座談会、鑑定会を開き、30日は白川において、化石採集会と白川化石について講演会。

12月6日、本部、姫路市立一高女において第1回総会を催す。富田雅次医学博士の酵素の話、研究発表。

12月13日、神戸、阪神、神戸二中にて、東京大学日光植物園長松村義敏先生から皇族方の生物研究につきお話を承る。

昭和23年1月7日、本部、明石女商で新中講習会開催につき理事会を開く。

2月7～8日、姫路、新中生物講習会、講師姫高楠教授、大浦、稲葉氏。神戸、阪神でも神戸二中で開催。講師、神戸海洋気象台長松平康男氏、阪大藤田武夫博士。

(むろい ひろし：名誉会長)

懐かしい思い出

近藤昭一郎

はじめに

兵庫県生物学会発足50周年の節目にあたり、発足初期の頃のさまざまな活動を機関誌『兵庫生物』のNo. 1～4に記録されている学会記事の中から主なものを抜粋して紹介をして、思い出すままに現代の若い会員の人達に語り伝え、今後の参考に供したい。

学会記事

昭和22年

この年については室井先生と重複するので、室井先生の記事を参照されたい。

昭和23年

2. 7-8 姫路、新中生物講習会、講師：楠教授、大浦、稲葉氏。
神戸、阪神、新中生物講習会、講師：神戸海洋気象台長 松平康男氏、阪大 藤田武夫博士、会員：古川、川崎、井田、八尾、室井氏。
4. 18 神戸、阪神、神戸市立教材園見学 神戸市山地課長 山本古之助氏の講演、河原園長の案内、説明。
4. 25 神戸、阪神、京大三木茂博士指導により、江井が島方面の動植物化石採集会を開く。
4. 26 柏原、柏原～黒井間の山地で細見、松山両氏指導の野草採集会を行う。
5. 2 神戸、阪神、山の街、箕谷方面の昆虫採集会を開く。指導：宝塚昆虫館 戸澤先生。
5. 16 神戸、阪神、土山で小林桂助氏指導による野鳥の会を開く。
5. 23 神戸、阪神、宝塚で戸澤先生指導の昆虫採集会を催す。
5. 29 本部、加古川東高校で23年度総会を開く。参加者数約100名。講演：農大三浦博士、国立病院長 国島医博、会員研究発表。
6. 6 神戸、阪神、奈良万葉植物園、奈良女高師見学。指導：小清水教授。
6. 13 神戸、阪神、能勢妙見で戸澤氏指導の昆虫採集会を催す。
6. 16 柏原、氷上郡妙見山で、京大名誉教授川村多実二氏指導で野鳥研究会を開く。
6. 20 柏原、柏原高校松山教諭の編集で、『氷上郡の自然研究』月刊発行を行う。
7. 14 姫路、支部総会、研究会を県立船津採種場で開く。
7. 25 本部、明石公園を中心に動植物採集会を催す。動物（古川、春名、安藤）、蘚苔（紅谷）、植物（川崎、室井）指導。
8. 1 本部、神戸、山の街を中心に動植物の採集会を行う。蘚苔（紅谷）、動物（古川）、植物（室井）が指導。
8. 3-4 柏原、氷上郡最高峰の粟賀峯で、松山、山本、細見氏指導の動植物採集会を行う。
8. 3-5 龍野、船越山で動植物採集会座談会を開く。蘚苔・粘菌（紅谷）、植物（川崎、室井）、貝（古川）、昆虫（田中）が指導。
8. 4-5 姫路、家島を舞台に研究会を開く。講演：井上完爾先生。
8. 6 美囊、三木町上の丸を中心に三木中学校長都倉氏指導で動植物採集会を行う。
8. 7 美囊、中吉川において都倉氏指導で動植物採集会を行う。